可也公民館たより

２０１９年 ２月 １日発行
糸島市立可也公民館　月曜日休館
糸島市志摩初１８番地
TEL／FAX　３２７－１７３４
E-mail：kaya.k@city.itoshima.lg.jp
No.１１５号
公民館だよりは毎月１日発行です

成人おめでとうございます

１月１４日(月)に糸島市成人式が前原・二丈・志摩の３会場に分かれて開催されました。志摩地区は、可也公民館運動室にて１０時より行われ、１４６名の新成人が出席されました。

可也校区は、新成人９５名のうち８３名が式に参加され久しぶりに顔を合わせた友だちや恩師と笑顔いっぱいの輪ができていました。

式では新成人を代表し、越智 虎士朗さんと松尾 優さんが抱負や感謝の言葉を立派に述べられました。

月形市長の「情熱と覚悟をもち、それぞれの夢に向かって大いに前進を…」とメッセージにあるように、自分の夢実現のため、歩んで行ってほしいと校区民一同願っています。

快挙！九州で唯一　可也校区から歌会始の儀へ

瀬戸口　真澄さん(師吉行政区在住)

平成最後となる歌会始の儀が、１月１６日(水)に皇居 宮殿で開催され、瀬戸口 真澄さんが出席されました。

年末の新聞報道などでご存知の方も多いと思いますが、全国で１０名の入選者に師吉在住の瀬戸口さんが選ばれました。夏に福岡市博物館で開催されたボストン美術館浮世絵名品展を鑑賞した際に浮かんだ作品とのことです。

瀬戸口さんは、公民館のサークル活動や可也校区で毎年行われている通学合宿や小学校の学習補助のボランティアなどにも参加されています。

（入選作品）
ぎりぎりに光落とせる会場に
ボストン帰りの春信を観る

≪瀬戸口さんよりコメントをいただきました≫

平成最後の歌会始の儀に選ばれたことは、すごく光栄でした。天皇・皇后両陛下にお会いできた事はもちろんですが、尊敬する歌人の方にもお会いすることができ、歌の評をしていただけたということが光栄です。

≪２月の主な行事≫

２日(土)　9:00　ふれあいもちつき
５日(火)10:00　始めよう運動講座
　　19:00　区長会
７日(木)10:00　ダーツクラブ kaya
９日(土)10:00　アンビシャス広場
　　大豆の旅③「納豆づくり」
１３日(水)10:00　男厨喰楽部
１６日(土)　　可也小学校　６年生を送る会
　　13:30　アンビシャス広場
　　「みりん干しづくり」
　　18:00　体育委員会
２１日(木)10:00　公民館運営審議会
２２日(金)10:00　ダーツ kaya
２３日(土)10:00　アンビシャス広場
　　「可也山自然学校」
２７日(水)10:00　かしまし学級　閉級式
　　「お雛様の飾り巻きずし」

≪青少年育成可也校区民会議主催≫
講演会のご案内

「ネット社会の人権問題
子どもたちは大丈夫？」

歯止めのないネット社会、スマホ社会の中でトラブルや被害の防止など、青少年の健全育成のため、地域・家庭・学校でどう取り組んでいくか考えてみませんか？
　皆さんのご参加をお待ちしています。

日　時　２月27日(水) 19時～21時
場　所　可也公民館 大研修室
講　師　中川　茂 さん
　　（福岡マスコミＯＢネット講師、
　　元西日本新聞社記者）

♪福岡県より表彰されます♪

福岡県が推奨している青少年アンビシャス運動。
豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つ（アンビシャスな）たくましい青少年の育成をめざす福岡県の県民運動です。
　このたび「かやっこアンビシャス広場」が、第１６回青少年アンビシャス運動参加団体等表彰を受賞することになりました。

　子どもたちは、様々な活動に挑戦し、たとえ失敗してもその経験を生かして成長していきます。
　この失敗を社会がおおらかに見守り、子どもたちが大きく伸びていくように、これからも活動していきます。

館長の独り言（８２回）

倹約

　梅の花のつぼみが膨らみ、畑の縁で誇らしく水仙の花が咲き乱れています。
寒くない大寒を迎え、野原はすでに春を迎えたように穏やかな日差しに包まれ、草木が生き生きと芽吹いている。
陽気な気候に油断したのか、体調を崩してのインフルエンザが巷では流行っていると聞く。体調管理と手洗い・うがいを心掛けたいものだ。
　先日、秋に収穫した大豆を使って、子ども達と高齢者の交流講座で豆腐作りを行った。水分を含ませた大豆をミキサーで粉砕し鍋に移して炊き上げる際、「ミキサーに残っている大豆もゴムベラを使って綺麗に移しなさい！」と注意した瞬間、「館長、せこかー！」「けち（吝）かー！」と数名の女の子が云った。
この日は、遅刻する子、忘れ物する子、先生の話を聞かずじゃれ合う子などが目に付き、虫の居所が良くなかった。そんな中での「せこい」「ケチ」である。
堪忍袋の緒が切れそうになったが、冷静を装い、モノを大切にする「倹約」とモノを粗末に扱う「ケチ」ついて諭したが残念な事に何の反応も無かった。
子ども達は、一人一人では素直で良い子だが、２・３名にグループ化すると群れを成して騒ぎだす。よくあることだがなかなか解決策は浮かばない。
終了間際に子ども達を集め久し振りに説教をした。
諄いようだが、倹約は、ケチと違いモノを大切にする心であり工夫を生む知恵となる事を再度伝え、最後に約束を守る事、人の話は最後まで聞く事、人が嫌がる（迷惑する）事はしない、と付け加えた。
　理解したかは定かでは無い。満足に出来上がった豆腐を家族に自慢する為、試食は程々にお土産の豆腐とおからを抱いて帰宅する子ども達を見送りながら、こんな対応で良いのか自問自答する年の初めであった。

無花果亭（いちじくてい）やーかー

～公民館よりお願い～

　年度末・年度初めは、公民館の部屋利用や印刷が増えてきます。
部屋の利用についてはご希望に添えないこともありますのでお問い合わせください。
印刷は、９時から 17 時までのご利用になります。
　多量の印刷がある場合は、お待たせすることもありますので事前のご予約をお願いします。